

公開特許公報

⑩ 日本国特許庁

<u>:</u>]

-でものを

昭 50. (1975) 5.12

50 - 53296

()称题图

アンモニアの容解労盗 1 発用の名称

(Z 000 H)

(全4頁)

广内整理番号 6335 41

四条(1973) 9. 48 - 102933

(2)出願日

審査請求

创特願昭 60公開日

> (30 0 41) 中年11年川東北省各位第四十十日16日3日 2 75 1

在 点 東京都千代田区丸の内二丁目3巻3号 (191) 三聚化成工象株式会社 化数型磁管 衛 田 3 存存任例人

CO1B 1/04

(1) Int. CI?

50日本分類

14 D2

收收每千代田区九の内二丁目5番1号 三菱化成工集除式会社内 (385) s n n n . F ~

5 路付店型の日路

(*) 田田寺東京大会 1 H

48 9.13

アンモニアの弁解方法 昭法の治者

に作金分のある

数的多い場合には個人は市院競を用いた製の形

等が道圧できるが、比較的少なで語合に、しか

アンモニアと、1倍モル以上(対アンモニア) の後別を含在する住台ゴスを、ノナのーチのの この過ぎた。日会女び/欠谷ルナニクム都県で かあだれることを必なとする、アンモニアを鋭 **米瓦分散十七万倍。**

に関するものてあり、殊代辞ガス中のアンモニ 本院兒台、アンモニアも留群氏分原する方弦 7. 专的资的尺分原源 去十名 方法区域 ナるものさ 光社の存むな対型

スからのアンモニアの水去は大きな問題である。 しかして、独ガス中のアンモニアの台流載が出 ってな大政府政の承囚となるので、これら好が 国際表記や説は微等の様が文中になアンモニ **ホニアの大気中への数出点なぎが母枝の部化、ひ** アがきょいたいころは合かしばしばめり、アン

発的パアンモニアを発出するための追当な方法 がなかした。思わ暦間吸収符に打辞液の角部が アを破除的に分解して返素とする方法も必得的 汀に当られたつるが、将来の七弦かれか即の道 温で No, No, 勢の本節物質の生成が多く、牧殿 5. 併田ガスの掲載が大である社会に立、成米巻 密遊であり、またモレキュラーシープによる敗 治在も再生のための工程の対解化を来す等の欠 点があり、且つこれらの方法は最後コストが高 くなるのである。これらの方法以外にアンモニ

モニアや名称的に異常に分解する方弦だつき数 说 即死 した 路服、 格 配 表 作 下 力 、 你 品 節 架 か 用 いて設度の強力ることにより Box の生成を切え 今既股右右上的事法内益や、存がス中のアン アンモニアをかめた凶撃にまで分称し、逆ガス そ無害化できぶたとを見出し、本法男に對途し 上林田化方法としては不十分であつた。

即ち本語虫の致昏とするところは、アンチニ アと、3倍モル以上呼きしくは10倍モル以上 (カアンモニア)の酸茶を含冶するほ合ガスを / 3 0 - # 0 0 C の短隔で、白金女び/又はル テニウム経媒と依述させることな特まとする。

40亿 年50-53206(2)

だめる種の食事液かり挙出されるガスだ別気中 ドアンモニアが2年以下例えば1000-1000 ppm 程度含まれているものであり、このガスだ 対してはそのきま本発明の技術設作と当用する 本発生で実用する療験の食体成分である自命 又はルテニウムは狙手に歯害させるのが好せし くねみとしては、アルミナ、シリカーアルミナ、 シリカ、ケインウ土、チタニア、ジルコニアが 格プられる。 日後火ススナーシュ 製具石 五年の 旅母により Nox 出現単点は4.6。四つ、四一帯

ことがてきる。

本治せを発いする際、アンモニアと敬法との 現合ガスは吹だ宝装のような不否性ガスで複歌 るような、アンモニア合有量が比較的少なでガ されていてもよい。CCT氷栢佐ガスとは、ア ソモニアショ化反応不留与しなっかスを被挟ナ る。映像上本路虫方法はアンモニア、観點かよ び不首曲ガスかられる語合ガスにもつて、アン かり酸雑が会ガス粒のうちィーよよが歯のでも モニアが全ガス量のうちュ谷童を以下であり、 アンモニアを望れて分解する方法に存する。 女尺爷名里名凤尺标送六段坐广占。

ミナ(箱アルミナ)の煮て Box 生母者が善す。

なつて出作としてはローアルミナ又はシリカー (GI_vt) アルミア)が10x 生図を抑えるよから特に呼まった?)

これら指体代担存させる日会义はルテニウム

スだ道用すると好きしい温楽が得られる。

な出字に立つた、名称 0.0 / トル番音をたる 4。 fdi田年の形状式ハーゼム状、現状、ムフジトは、 **X 女かの 産形 塩 体 ス 力 た ト し 1 と。 拼ガス中のアンモニア及び避免のモル比が本 ま本発射の処理に適用することができる。例え

このような祖存公域府鎮は、如えば、祖谷を 質媒会成化合物の水部放中に質問でも硬し、乾 蔡侯、长廷敦武中七道汽ナることにより魏函占

/ 50mg下の塩食では光分な俗性が移られ犬 このようにして数治された点質ない20-400 で、ガネしくは、so-soのの政府好ましく ≠ooで以上では Noz 虫母が着しく所遊の田色 なくより1260℃の過級局面で在浴れるる。

以上、详配したように、本発曳方法だよれば、 木晄世の田とられる密森な弘恵政府(BV) Box 生成を抑え、効果的ペアンモニアを観察と 水 斤 転 狭 て き 挙 ガ ス 名 蕉 雄 化 て き る の て 、 大 奴 を1000-100,000 hr-1、野ましくは 5 0 0 0 - + 0,0 0 0 hr-! で食用される。 内段防止上傷めて角用である。

以下、本络明を契箱例により更に具体的代配 **サナるが、本発明はその型盾を組えない殴り、** 以下の実施包に致応されるものではない。

恒、反応語からの出口がス中のアンモニア権 なる発表トランプと結束して中台側が沿(メチ ルギワンジンで、 Pio 無 なガスクロマトグめつ 形 C、 更 K Nox 個 A 岛谷縣 基本 医 力 N u u 30~数代序発光共 110x メータた年紀した。

N4.分解点(も) = N4.[入口]ー(4氏(出口)+N0×(出口))×100

± 化、NH, の 华鮮粉点 农共内 減 υ ト 抗 田 口 た。

/ 高奥湖

- T 7 0 f) 担保 2 0 世をとり、0.f 9 3 f.の 1.6時位的政府が元。9.0万代九3時回院議論、 指化白金製を含むよりより水路板中代れ四端で B 紙ケメトロン社後の一アルミナ(ガードウ + 0 0 これこ名・時間違元を行っ、 0.3 頂着の 大林虹県中で100,200,300,後び

. / 0,0 0 0 br-1とした。3 0 0 0 ppmの NH, 社 上院近朝10月七成形路代光短し、8V 台油ナる空気を反応器のガス入口街にり成品 日会当村なーアルミナ経験を観路した。

特開 IE50−53296(3)

特開 昭50-53296(4)

EB, 中東語

(mdd)

出口ガス組成 ¥0, 68.7

06#

00#

a, o

Ä. 163

反応函販

NH, (An) 3000

奇森/苗森

医垂涎

710

0.58Pt/0-A410,

220 730 230 340 770 230

97.4 99.5

390

5 70 9, -* 30

7 *

3000

2 0.5%Pt/Bl01-A110, (uk A4.0,)

230

0/3

170

8 7/4

6#/

2700

0.3 \$Pt/T-A 401

3000

. # 0.3\$Pt/810,

260

\$70 980 160 0 # # 8

93.3

9#

250

* 8 *

2700

0.59Ru/7-A4,03

740

7700

\$ 0.5 \$Pt 10-A40,

(南 1403)

70 136 20 ? , 9

84.3 93.3

2

46.2

#30

152

2700

7 0.25Pt /r-A4.0.

そ台有する空気を又応替のガス入口部より消滅 ısoz/pr では入なせた。七の船県は牧ı

突拖包 #

の通りためつた。

反応数の田口ガスを深取、午所し、軽楽の治、

1001/hr で成人なせた。

作を求めたところ数1の過りでおつた。

宋 弘 臣 7

3 0 3 0 水浴液中バイ状は灯/ と同様代色雄し **信味の招供を決めたところ扱!の返りたわつた。** 日頃化学社数シリカ(スー6088)担体 ・4の世をとり、0.3 / 9の塩化日金酸を含む 日渓化学社数シリカーアルミナ(F63/一、 17)祖体20月前とり、0.3929の頃代日金 守さむよりよび火発展中代に製造でする財団的 **良させた。 欠いて米品的 / 七円承の方法で丹塔**

(N631-H) 304を用るた伯味館を1と 回染汽島盟し、着梁の右右名をみたところ、牧 祖体として日道化学社数シリカーアルミナ 1の通りたおつた。 **にて、 資籍の否件を決めたところ及 / の強ット**

安阳的

し、o・3 種食を自食物はシリカーアルミナが除っ

七記台第20月を守つ状態を11回線の方形

あった。 1. 机催火

おとばってる。

美胞例6.

. エンゲルハルト社かの3 質量多ルデニワム班 称1~7ルミナ資展を用し、実施皮ょと回答に 虫類し、妊娠の活性を挟めたところ数1の過り てもつた。 当れたり、0.1 2.8 の協信団会議を担じ、安 着名・七戸泉の方形で角階し、 0・3 哲賞9 日衛 住友化学社数アルミナ(NHA-*4)/.5

実施的コポ用いた哲体スのはもとり、0.0プ

安施277

10,000 hr LL to 2700 ppm 0 #8;

上記放照ノメゴモ用い次の路代光域しBV

母母アーアルミナ哲院を政治した。

9 の頃代日位僚と 0.0 6 2.9 の頃代ルテニウム 64 台ひょりよう大部氏中代イ独唱で 1 6 最后台 校在世代。我说到了之间欲代始强し、0.2 为日 金との1. 多ルデニワム担待1 ーアルミナ府域を 政治した。

七銭 直径 さまり 女 第30 よ 七回 春 75 しん、 五祭 の活在を戻めれところ牧/の通りためつた。

6 前記以外の代明人表表

金銭作の

法 所 《京都下代田公丸の内二丁(15章29 三雙化成工業体式全社外 3 代 点 人

(0902

8字部

-521-

(808) * 4 11 長谷川 ķ.